

令和7年度

「暴風、暴風雪の警報と、大雨、大雪、洪水の警報」の発令時における措置について

「暴風、暴風雪、大雨、大雪警報等」の発令時の児童の授業ならびに登下校について、次のように対応しますので、お知らせいたします。

◆ 「暴風、暴風雪の警報」発令時（名古屋市） ◆

(1) 登校前（在宅時）

※ 教育委員会が前日に休校を決定した場合、平日・土日祝を問わず、前日午前12時までに教育委員会より「なごやっ子あんしんメール」と「教育委員会ホームページ」で休校をお知らせします。

時刻	状況	午前授業	午後授業
午前6時	発令中	中止	—
午前6時	解除	平常授業	平常授業
～登校前	発令	中止	—
午前11時	発令中 解除されていない	中止	中止
午前11時	解除	中止	午後授業（13：35～） 登校時間 通常の集合時刻+5時間 例 7：45⇒12：45

(2) 登校中

そのまま登校させ、「在校中」に準じた措置をとります。

(3) 在校中

授業を中止し、下校させます。

※ 給食は、非常用給食（ご飯、野菜カレー）に切り替える場合があります。また、給食を食べるかどうかは、気象状況によって判断させていただきます。

(4) 下校中

そのまま下校させます。

◆ 「大雨、大雪、洪水の警報」発令時 ◆

(1) 登校前

原則として、平常通り授業を行いますので、登校させてください。ただし、保護者が「通学路に危険がある」「登校が困難である」と判断された場合、自宅待機させ、学校に連絡してください。

(2) 登校中

そのまま登校させ、「在校中」に準じた措置をとります。

(3) 在校中

授業を継続します。ただし、状況によっては授業を中止し、緊急に下校させることもあります。

◆ 「注意報」発令時 ◆

平常通り授業を行います。

＜お願い＞大雨や大雪による道路の冠水や積雪、その他の事故により、児童の登下校に支障や危険が生じたり、危惧を感じられたりした場合は、その状況を学校へお知らせください。

◆下校について 《なごやっ子あんしんメールで連絡します》

有松中ブロック内に避難勧告、避難指示（緊急）及び名古屋市に特別警報発令時

※特別警報には次の6種類あり、そのうち一つでも発令された場合、当てはまります。

- ・暴風特別警報
- ・暴風雪特別警報
- ・大雨特別警報
- ・洪水特別警報
- ・高潮特別警報
- ・大雪特別警報

- ① 登校前・・・今まで通り、「暴風、暴風雪の警報」発令時に準じます。
- ② 登校中・・・そのまま登校させ、③の「在校中」に準じた措置をとります。
- ③ 在校中・・・学校待機とします。

気象状況、地域の安全が確認できた段階で引き取り下校を行います。

- ④ 下校中・・・そのまま下校させます。

(1) 通学団で下校させる場合。

最終解散地点まで担当職員が引率します。
可能な方は、最終解散地点までお迎えをお願いします。

(2) 引き取り下校の場合

気象状況によっては、児童を学校に待機させたり、**お子様の引き取りをお願いします**たりすることがあります。引き取り下校の場合は、各教室に高学年から順に直接お迎えをお願いします。

◆「南海トラフ地震に関連する情報」の発表時の措置について

「南海トラフ地震に関する情報が発表された場合」の児童の授業ならびに登下校について、次のように対応しますので、お知らせいたします。

(1) 登校前（在宅時）

学校から連絡がない限り、通常通り登校します。

(2) 登校中

そのまま登校し、「在校中」に準じた措置をとります。

(3) 在校中

《なごやっ子あんしんメール》で連絡します。学校まで保護者の出迎えをお願いします。

保護者の出迎えができない場合 → 保護者が引取人に依頼してください。

※ お子さんの引き渡しは、状況に応じて、運動場または各学級教室で行います。

なお、兄弟姉妹が在籍している方は高学年のお子さんから順に、引き取るようにお願いいたします。

(4) 下校中

そのまま下校し、(1)に準じた措置をとります。

※ 避難場所・避難経路の確認、家族との安否確認手段の取り決め等、日頃から地震発生時の対応について、確認をすると共に、「自分の命は自分で守る」という意識をご家族でも話し合っておいてください。

◆在校時、名古屋市に震度5以上の地震が発生した場合の措置について

「保護者」もしくは、「依頼者」の引き取りがあるまで、学校で待機させます。